

平成17年度地区別人権・同和教育研究協議会が、10月5日・6日の2日間、西条市において開催されました。

1日目は雨天にもかかわらず、会場の総合文化会館は参加者でいっぱいになり、西条市の人権・同和教育の取り組みについての実践報告がなされ、会場全体が同和教育をはじめ、あらゆる差別の解消の気運に包まれていました。

午後からは四つの分會に分かれ、「すべての住民が、同和教育をはじめとする様々な人権問題の解決を地域課題として受け止め、地域ぐるみの人権・同和教育を推進していくためにどのように取り組んでいるか」の研究主題について協議が行われました。

2日目は、市内の保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校を会場に、公開授業が行われ、それぞれ研究協議がなされました。

私は中学校教育部会の1年生の授業に参加しました。そのクラスの資料を見たとき、大変驚きました。

それは「典子」という題の資料でした。典子は中学生のとき関節リウマチを発症し、そのときの体の異変や症状についての描写が書かれていま

した。私自身も慢性関節リウマチにかかっており、読んでいるうちに発症したころの自分と重なり、胸が詰まる思いがしました。

授業の内容は、典子がこの病気に對する間違った知識によって、自分の心の中に偏見や差別性を抱いていることに気づきましたが、この事についても私自身が感じていたことと重なり、自分のこの病氣に對する差別心に気付かされました。

この病氣だけでなく、社会に起きている様々な差別の問題は、無知が偏見を生み、偏見が差別を助長するといったことを、生徒たちに分かりやすく指導されていました。

また、一人では解決できない問題も、周囲の支えと互いの気持ちを理解しようと努力することが解決につながっていくことを学習しました。

参加者すべての人が深い感動に包まれた素晴らしい内容の授業でした。



ありがとうございました

次の方々からご好意、ご寄付等をいただきました。厚くお礼申し上げます。（順不同 敬称略）

■まごころ銀行へ

▽杉野竜司（広岡）、▽藤原孝二（高田）、▽笹本陽地（三津屋）、▽横山勝美（丹原町徳能）、▽田中一夫（丹原町北田野）、▽加藤千恵子（神戸市）、▽あゆみ演歌の会、▽国興産業(株)、▽中川さくら保育園保護者会、▽小松歌謡クラブ

■老人ホーム明水荘へ

▽生け花指導 稲住育子（下島山甲）、▽散髪 伊藤泰博（明神木）、▽新聞 芥川秀人（神拝甲）、▽押し花指導 佐藤ミヨ・秋月理作子（大町）、▽フルーツゼリー 三好寿麻子（福武甲）、▽慰問・清酒 百軒巷だんじり、▽慰問・清酒 松之巷だんじり、▽慰問 八丁だんじり、▽車椅子・阿部春子コンサート 西条石鎚ライオンズクラブ・阿部春子、▽柿・さつまいも 西条地域労働者福祉協議会

■老人ホーム石燧園へ

▽フラワーアレンジメント 丹原町商工会女性部、▽縫物奉仕 周桑天理教婦人部、▽物故者回向 丹原町仏教会

■特別養護老人ホーム道前荘へ

▽喫茶・カレンダー作り・紙芝居 コープえひめ福祉グループ、▽踊り・歌 楠河藤の会、▽フラワーアレンジメント 丹原町商工会女性部、▽除草作業 東予高等学校生徒、▽物故者回向 丹原町仏教会

ちょっとECO

■明かりを消してみよう

冬至（12月22日）は1年で一番夜が長い日とされています。たまには明かりを消して、キャンドルを灯してロマンティックな夜を過ごしてみてもいかがですか？

※西条市全世帯で1部屋の電気を2時間消すと、平均的な家庭4カ月半分の電気を節約したことになります。



四国電力(株)西条営業所から

街路灯が寄贈されました

四国電力(株)西条営業所から市へ街路灯47灯が寄贈されることになり、10月21日(金)に、市長に目録が手渡されました。

この街路灯寄贈は、四国電力(株)「よんでんふれあい旬間」事業によるもので、平成4年から毎年実施されています。



▶四国電力(株)西条営業所所長から目録を受け取る伊藤市長